

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 ネバーランド福祉会	代表者	理事長 和田 泰子	法人・ 事業所 の特徴	法人理念の「自由・創造・愛」をもとに、「愛ある生活が送れる」を目標に『パーソン センタードケア』の学習を法人全体で取り組んでおります。それに加え『アドラー心理 学を福祉に活かす』をテーマに、利用者様の真のニーズに応えられるよう研修会等を実 施しております。自分らしく・自分が主役でいられる、そんな日々が送れる、それを支 援できることを目指しています。
事業所名	小規模多機能ホーム ネバーランド	管理者	古河 純子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	2人	人	人	1人	人	4人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	改善計画が実行できているかの 進捗状況を定期的に確認しなが ら取り組んでいく。	・半数程度の職員は状況を定期的 に確認し取り組んでいたが、出来 ていない職員も多くみられた。	・改善計画が細かく記載されてい るのでわかりやすい。	引き続き、改善計画が実行できて いるかの進捗状況を定期的に確認 しながら取り組んでいく。
B. 事業所の しつらえ・環境	・居心地が良いと感じて頂けるよ う、テーブルやソファの配置等を 熟慮しレイアウトする。 ・転倒事故の原因にならないよう に、スムーズな動線の確保・清掃 の徹底を行う。	・定期的な換気や・消毒・テー ブルやソファの配置に気を配り感 染症対策を実施した。 ・手芸クラブを定期的に行っ た。	・中庭の手入れがされていないよ うに感じた。	・転倒事故の原因にならないよう に、スムーズな動線の確保・清掃 の徹底を行う。 ・中庭の手入れを定期的に行う。
C. 事業所と地域の かかわり	イベントや学校行事・買い物や外 出・日々の散歩等、様々な方法で 地域へ出向く機会を出来る限り 増やしていく。	・小学校の音楽会に招待を受け参 加させて頂いた。 ・地域の飲食店（主に甘味）のテ イクアウトを利用しお茶会等を 実施し楽しんで頂けた。 ・地域の秋祭りの屋台練り歩きを 見学して頂いた。 ・地域の飲食店へ外食に出かけ た。	・地域行事にぜひ大勢の利用者に 参加して頂きたい。 ・テイクアウト等色々な取組み をされていて素晴らしいと思う。	・地域行事には積極的に参加し、 地域住民との交流の中で信頼関係 を築いていく。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	利用者が地域で生活し続けられ るよう、当法人主催の出張カフェ 等に参加し地域へ出向き交流を 深める。	・地域行事に参加することが出来 た。	・継続することが大切なので、是 非続け言頂きたい。	引き続き、利用者が地域で生活し 続けられるよう、当法人主催の出 張カフェ等に参加し地域へ出向き 交流を深める。

E. 運営推進会議を活かした取組み	会議で出た意見等について、全職員で話し合い対策を講じて実施し事業に反映していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で起きている困りごとや問題点を聞くことが出来た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じた情報交換等は出来ている。</li> </ul>	引き続き、会議で出た意見等について、全職員で話し合い対策を講じて実施し事業に反映していく。
F. 事業所の防災・災害対策	豪雨・地震災害についての細かな対策を考え全職員で共有し、定期的に確認やシミュレーションを行い有事に備える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と連携し訓練が実施できた。</li> <li>・ミーティングや研修を行い、職員全員が的確な対応が行えるように努めた。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員で BCP の周知徹底を行う。</li> </ul>

法人名	社会福祉法人ネバーランド福祉会
事業所名	小規模多機能ホームネバーランド

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025年11月17日(14:00～15:30)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	12名

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	0人	0人	12人

前回の改善計画	ケアマネージャー・職員を通して得た、ご家族の思いやニーズは必ず記録に残し職員全員で共有し、ご家族との信頼関係を構築できるよう取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	家族との信頼関係を築けるよう、意見の相違があった時は話し合いの場を設ける等の措置を講じた。全職員で共有し、信頼構築に向けて取り組むことが出来た。

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	0	0	12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	3	0	12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	10	0	0	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	10	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>フェイスシートで確認し、本人のニーズに合った対応が出来ている。</li> <li>どのような関係を作っていくかを事前に考え、利用時に不安がないよう配慮出来ている。</li> <li>コミュニケーションを密にし、新しい環境に馴染みやすいよう気を付けている。</li> <li>ミーティング等で情報共有を行い、細やかな配慮が出来るよう取り組んでいる。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の気持ちを汲む事が困難な事がある。</li> <li>家族が必要としている支援を理解できていない。</li> <li>家族の思いやニーズが聞き出せていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者の情報(ケアプラン・カンファレンス記録等)をスタッフルームに設置し、全職員が閲読し課題の解決に取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年11月17日(14:00～15:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	3人	0人	12人

前回の改善計画

利用者の「真のニーズ」を把握出来るよう、些細な気づきも情報共有し、それが実現出来る様にケア方法の見直し等を行い実現に向けて取り組む。

前回の改善計画に対する取組み結果

朝・昼礼等で些細な事でもすぐに報告し合い職員間で共有した。変更になったケア方法は申し送りノートを活用し認識漏れがないよう実施し、前年度より認識漏れが少なくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	5	7	0	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	8	4	0	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	10	2	0	12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	2	0	12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・支援、ゴールの方向は把握している。
- ・ミーティング等がかかわった内容を共有し対応出来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・利用者の目標が分からない。
- ・実現に向けて取り組むケアが維持できない時がある。
- ・本人のしたい事が把握しきれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

コミュニケーションを通じて利用者との信頼関係を築き、その中で「～したい」を把握し、利用者の望む暮らしが実現できるよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年11月17日(14:00～15:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	11人	1人	人	12人

前回の改善計画	引き続き、利用者の「以前の暮らし方」を把握できるよう、様々な手段で情報収集に努める。その上で利用者が安心して生活でき「生活を楽しむ」支援が出来るよう取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	回想法を取り入れたレクリエーション等で「以前の暮らし」を把握することが出来た。クラブ活動で個々に合った「楽しみ」を見出せている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3	9	0	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	1	0	12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	3	0	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	10	1	0	12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	11	1	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>本人に合わせた支援が出来ている。</li><li>気持ちや体調の変化があった時は、職員間で情報共有し対応している。</li><li>体調の変化があればすぐに対応出来ている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>以前の暮らしを把握出来ていないことがある。</li><li>情報を共有出来ていない時がある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
日々の暮らしの中で些細な変化にもいち早く気づけるよう努め、気づいた場合はすぐに情報共有を行い、ケア方法を臨機応変に対応する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2025年11月17日(14:00～15:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	9人	2人	1人	12人

前回の改善計画	職員が地域資源の情報を把握し、必要なケアや娯楽を上手く活用できるよう支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源を把握出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係を理解していますか?	0	8	4	0	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	4	0	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	6	0	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	7	3	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の生活スタイルを理解し、ストレスのない暮らしが出来るよう努めている。</li> <li>介護者や家族との関係について気配りしている。</li> <li>地域でのイベント等に出来る限り参加している。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源の情報を把握出来ていない。</li> <li>民生委員との関わりがない。</li> <li>民生委員や地域の資源を把握していない。</li> <li>利用者一人の時間のリスク管理が弱い。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
全職員が、利用者の自宅での様子等が把握出来るよう、送迎・訪問に行かない職員も記録等を必ず確認し情報共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年 11月 17日 ( 14:00 ~ 15:30 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	5人	6人	1人	12人

前回の改善計画	引き続き、この地域の資源は何かを全職員で検討し、それをもとに地域資源を活かせる支援が出来るよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源が何かを検討出来ておらず、それを活かした支援が出来ていないのが現状である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	8	0	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	1	10	1	0	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	11	0	0	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	9	2	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>日々の些細な変化があれば、職員間で共有している。</li> <li>体調や様子に合わせて、支援内容を臨機応変に対応している。</li> <li>柔軟な支援が出来ている。</li> <li>本人の生活様式に関してのより近い資源は把握出来ている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源の理解が出来ていない。</li> <li>守る資源の発掘が出来ていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、この地域の資源は何かを全職員で検討し、それをもとに地域資源を活かせる支援が出来るよう努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年11月17日(14:00～15:30)

6. 連携・協働

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	6人	1人	12人

前回の改善計画	全職員が日頃より地域の方への挨拶励行や、イベント等へ参加し、地域との関わりや関係性を深めていく。 (参加する職員や利用者に偏りがないよう配慮する)
前回の改善計画に対する取組み結果	以前より地域のイベントも増えているので、出来る限り参加している。利用者も偏りなく参加できるよう気を付けて配置し、地域との関係性を築くことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	2	4	6	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	5	7	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	4	6	2	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	4	8	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域のイベント等に参加出来ている。</li><li>・必要な機関の関わりは必要時に話し合いが出来ている。</li><li>・地域の学校の行事に参加している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・個人の見解を広げるための活動が出来ていない。</li><li>・一職員として自治体等の会議には参加できていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、全職員が日頃より地域の方への挨拶励行や、イベント等へ参加し、地域との関わりや関係性を深めていく。(参加する職員や利用者に偏りがないよう配慮する)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年11月17日(14:00～15:30)

7. 運営

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	5人	0人	12人

前回の改善計画
利用者、家族、地域等から苦情があった場合に、すぐに適切な対応が出来るようクレーム対応についての勉強会等を行い、スキル向上を図り健全な運営に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
苦情対応の勉強会等は実施出来ておらず、対応についてのスキルは身につけられていないのが現状である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	5	7	0	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	4	0	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	5	7	0	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	2	10	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・苦情や意見が出た時は、話し合い共有している。</li><li>・家族や地域からの苦情があれば、即時伝達共有している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・苦情に関しての勉強会に参加出来ていない。</li><li>・地域との協働が出来ていない。</li><li>・地域との関わりが持てず意見をもらう機会がなかった。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、利用者、家族、地域等から苦情があった場合に、すぐに適切な対応が出来るようクレーム対応についての勉強会等を行い、スキル向上を図り健全な運営に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年11月17日(14:00～15:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	6人	4人	12人

前回の改善計画	外部研修にも機会があれば積極的に参加し、職員のスキルアップを図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	外部研修には参加できていないが、個々の職員研修は計画し実施しておりスキルアップを図れている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	12	0	0	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	3	4	12
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	6	5	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	7	4	1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・法人の研修に参加している。</li><li>・スキルアップの研修を実施している。</li><li>・リスク予知はその場で共有し意見交換出来ている。</li><li>・毎月1枚以上のヒヤリハットを提出している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・業務優先で、より高度・詳細・新しい研修に参加する機会を逃している。</li><li>・外部研修には参加できていない。</li><li>・地域連絡会等への参加が出来ていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
個々の実践研修の機会を増やし、職員のスキルアップを図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2025年11月17日(14:00～15:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	0人	0人	12人

前回の改善計画
・身体拘束・虐待防止の研修に参加した職員は、研修内容の振り返りを行い全職員に伝達し、実際の支援の場において、全員が活かせるよう取り組む。(全職員に伝達できるよう伝達方法も熟慮し実施)
前回の改善計画に対する取組み結果
・全職員への伝達は出来ていないのが現状である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	7	5	0	0	12
②	虐待は行われていない	6	6	0	0	12
③	プライバシーが守られている	4	8	0	0	12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	2	5	5	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4	8	0	0	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・身体拘束や虐待防止の研修を年に2回以上実施しているため、臨機応変な対応が出来ている。 ・その時々に応じた介護に努められている。 ・適切な所に書類を保管している。 ・虐待の考え方が浸透してきたと思える。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・成年後見制度の活用が出来ていない。 ・完全にはプライバシーを守れていない所もある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、身体拘束・虐待防止の研修に参加した職員は、研修内容の振り返りを行い全職員に伝達し、実際の支援の場において、全員が活かせるよう取り組む。(全職員に伝達できるよう伝達方法も熟慮し実施)	